

令和8年度町内会 WEB サイト「ミニログ」実証事業 参加地域募集要項

1 事業の目的

- ・現在、町内会では役員の担い手不足や、若い世代を中心とした未加入者の増加による町内会加入率の低下が課題となっており、町内会活動の継続が難しくなっています。
- ・本事業では、連合町内会・IT企業・市の協働により、最新のAI技術を活用し、役員の負担を最小限に抑えながら町内会活動を「見える化」する実証事業に取り組むことで、若い世代を含む地域住民のつながりを強化し、町内会への加入促進及び町内会活動の活性化を図ります。

2 町内会 WEB サイト「ミニログ」の概要

- ・「ミニログ」は、スマートフォン等で撮影した数枚の写真と100文字程度の短い文章を投稿するだけで、生成AI（人工知能）が読み応えのある記事を自動作成する町内会専用のWEBサイトです。
- ・パソコン等の高額な端末や専門知識は不要で、誰でも自分のスマートフォン等で簡単に地域の活動をインターネットで発信できます。
- ・「ミニログ」を使って、町内会加入やイベント参加の申し込みが直接できるほか、アンケート機能や電子回覧板機能を使うことができます。
- ・「ミニログ」は既製品ではなく、みんなで育てるWEBサイトです。地域・企業・市と話し合いながらカスタマイズし、地域毎に独自の「ミニログ」が立ち上がっていきます。

3 町内会活動の「見える化」に取り組む理由

- ・令和7年3月に実施した街頭アンケート調査によれば、町内会未加入者が町内会に加入しない理由として、「行事や会議への参加が強制的な雰囲気がある」との回答が最も多く、「活動内容や加入方法などの情報がない」との声もありました。
- ・また、町内会のホームページがあれば利用したいと答えた人は、町内会加入者・未加入者合わせて8割以上が「利用したい」と回答しており、町内会WEBサイトが強く望まれていることがわかりました。
- ・回覧板は基本的には町内会加入者の目にしか触れないため、未加入者が町内会活動に関する情報を入手するのは困難です。このため、町内会活動の「見える化」を図ることで、多くの人に自分が住む町内会に関心を持っていただき、活動に参加する人を増やすことが期待できます。

4 応募の条件と地域の皆さんの役割

- ・地域の行事や活動（清掃、防災訓練、お祭り等）のほか、地域の見どころや風景などを発信したり、イベントの参加募集をするなど、「ミニログ」を積極的に活用してください。
- ・「ミニログ」を多くの人に見てもらえるよう、地域住民や学校（PTA）など地域の様々な人や団体への「ミニログ」の周知にご協力ください。
- ・より使い勝手が良い「ミニログ」となるよう、システムの改善に向けた意見交換や、年度末の「38連合町内会長による情報交換会」での事例報告を行っていただきます。
- ・「ミニログ」での記事投稿や閲覧用のスマートフォン等の端末及び通信料は各自でご負担ください。（普段個人で使用されているスマホ等が活用できるので、高価な専用機材等の購入は不要です。システム利用料は無料です。）

5 募集内容

- ・ 募集件数 3地域（連合町内会単位）
- ・ 募集期間 令和8年5月～ 6月26日（金）必着
- ・ 対 象 八戸市内の連合町内会
- ・ 備 考 応募多数の場合は提出いただいた参加申込書の内容に基づき選考します。

6 実証事業の実施スケジュール

- 6月末 | 参加地域の決定・通知
 - 7月 | 地域ごとにミニログ活用説明会を開催
 - 8月 | ミニログ運用開始
 - 11月 | 中間打合せ（地域・企業・市で課題と改善策について打合せを行います）
 - 2月上旬 | 「38 地区連合町内会長による情報交換会」で事例報告
- ※次年度以降の継続利用については、実証結果を踏まえ別途案内します。

7 応募方法

別紙「参加申込書」を 市民連携推進課 地域協働グループに提出してください。
（窓口、郵送、メール可）

8 先行事例の紹介

令和7年度に高館地区で先行して実証事業を行い、「たかだてミニログ」を立ち上げ、現在も活用が進んでいます。下記リンク先からご覧ください。

<たかだてミニログ>

<https://takadate.minilog.jp>



【担当・提出先】

八戸市 総合政策部 市民連携推進課 地域協働グループ
〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号（市庁本館4階）
電話番号 0178-43-9182（直通）
メールアドレス renkei@city.hachinohe.aomori.jp